

### 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |                                      |
|---------------|--------------------------------------|
| 事業名           | オープンデータを活用した地域課題解決型サービスの充実           |
| 事業主体<br>(連絡先) | 塩尻市<br>企画政策部情報政策課 電話 0263-53-0659 小澤 |
| 事業区分          | 4安心・安全な地域づくりに関する事業                   |
| 事業タイプ         | ソフト                                  |
| 総事業費          | 1,951,560円 (うち支援金: 1,493,000円)       |

#### 事業内容

平成27年度に採択を受けた「オープンデータを活用した地域課題解決型サービスの提供」で実施した内容をさらに拡大し、サービスの充実や、オープンデータを分析しサービスへつなげるデータサイエンティスト教育などを実施することで、子育て支援や青少年のICT人材への教育を行いました。



【情報分析の様子】

1. 子育てサイト活用体験型講座  
8月～2月全7回開催
2. データサイエンティスト育成型オープンデータ分析集中教育  
7月～2月全10回(12日)開催

#### 【目標・ねらい】

- ① 子育て世代市民と市担当職員によるオープンデータの理解・分析活用効果の学習
- ② 住民参画による地域コミュニティの形成
- ③ 小中高生によるデータ有益性の学習

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1. より綿密な子育て情報発信を地域一体で行うことを目的に、オープンデータの活用を踏まえた情報発信についてのワークショップを、子育てに関わる市民と、子育てに関する業務を担当する市職員の協働で開催した結果、住民、職員双方のオープンデータの理解が進み、情報収集分析力が高まりました。
2. 小中高生のデータ分析技術育成を目的に、小型PCを利用したセンサープログラミング、データ収集ならびに可視化、またAI講座を行なった結果、データの有益性や情報分析の実例を知り、さらなる興味につながりました。

#### ※自己評価【A】

【理由】  
市民と職員の協働により事業推進ができたこと、小中高生の講座において、参加者数が多く、かつ知識習得が多かった点が想定以上。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

1. オープンデータを活用した情報発信を、地域が一体となりデータの分析・整備を進めることを実施した本モデルを、様々な分野に転用することで、地域課題解決と地域のボランティアコミュニティ形成の発展を促す。
2. 若手人材が早期からオープンデータへの興味とデータ分析技術を身につけることで、地域のICT技術者育成につなげる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある